

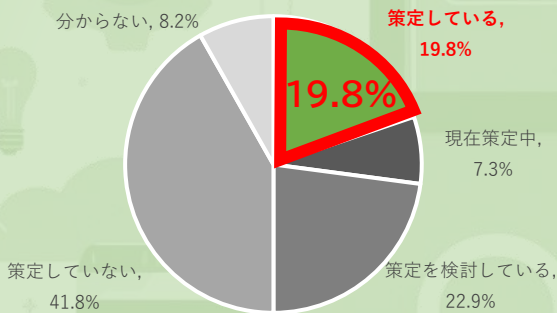
BCP対策行っていますか？

～ BCPに対する企業の意識調査の現状 ～

約**20%**の中堅・中小企業しかBCP対策を行っていない！

中小企業の情報システム
バックアップ率は**55%**

【BCPの策定状況】



※注：母数は有効回答企業1万1,410社

出典：株式会社帝国データバンク、事業継続計画（BCP）に対する企業の意識調査（2024 年）

【事業の継続が困難になると想定しているリスク（複数回答）】

	全体	大企業	中小企業
従業員の安否確認手段の整備	68.9%	80.3%	65.7%
情報システムのバックアップ	57.9%	67.9%	55.0%
緊急時の指揮・命令系統の構築	42.6%	53.1%	39.6%
災害保険への加入	38.3%	36.8%	38.7%
事業所の安全性確保 （建物の耐震補強、設備の転倒・落下対策など）	36.2%	42.8%	34.3%
調達先・仕入先の分散	33.3%	31.6%	33.8%
多様な働き方の制度化 （テレワーク、時差出勤、サテライトオフィスなど）	22.5%	30.5%	20.2%
生産・物流拠点の分散	19.0%	22.9%	17.9%
代替生産・仕入先確保先の確保	16.0%	14.1%	16.5%
業務の復旧訓練	15.1%	20.2%	13.7%

出典：株式会社帝国データバンク、事業継続計画（BCP）に対する企業の意識調査（2024 年）

【BCPとは】

自然災害やテロ、感染症流行、システム障害などの緊急時に事業を継続、または速やかに復旧する計画・対策を立てることで、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画のことです。

【BCP対策を行っていない場合の企業が被る不利益】



初めてでもかんたん操作・マニュアルいらず
中小企業へオススメ【簡単なバックアップソフト】

ActiveImageTM-RE
PROTECTOR

ActiveImage Protector -RE オススメ ポイント

RPOとRTO ～災害時、事業を速やかに復旧する指針～

バックアップデータ

データ復旧

RPO

目標復旧時点

RTO

目標復旧時間

最新のバックアップ時点までの
最大データ損失許容期間

復旧するまでに許容される
最大時間

災害

時間

RPO(Recovery Point Objective)
目標復旧時点

データ損失量を抑える

RTO(Recovery Time Objective)
目的復旧時間

システム停止時間を抑える

**ActiveImage™
-RE
PROTECTOR**

における対策

柔軟なスケジュール設定

完全バックアップを奇
数月第1土曜日に作成
したり、
増分バックアップを5
分単位で作成すること
も可能です。



便利機能 重複排除圧縮

バックアップファイル
を小さく圧縮し、
多くのバックアップ保
存スペースを確保する
ことが可能です。



クラウド環境にバックアップを保存

Microsoft
Azure

Amazon
S3

wasabi

クラウドストレージに対応

バックアップ
データ

クラウドの保存先に直接バックアップを行うことで、バックアップ
ファイルが手元になくても有事の際に即時に復元が可能です。

オフライン環境にバックアップを保存

**ActiveImage™
-RE
PROTECTOR**

入れ替え

LTO

カートリッジ

取り出して保管
(物理的に隔離)

LTOやRDXなどのオフライン環境にバックアップを保管すること
も可能です。

<https://www.activeimage-re.com/>

【お問い合わせはコチラ！】

株式会社ラネクシー ActiveImage -RE 担当宛

⇒aipre_sales@runexy.co.jp

Webミーティングも
お気軽にご相談ください！

